

# 華誠の知的財産権ニュースレター



2020年12月 第四十四期

## 目次

### 華誠の動向

華誠が「2020年度優秀商標代理機関」の称号を獲得	2
錢伯斯アジア太平洋地区 2021 ランキングが発表され 華誠知的財産権訴訟の分野で再び優秀な成績を収めた	2

### 特許

国家知識産権局が 2020 年 1 ～ 11 月特許の統計データを公表	3
中国の AI 産業は「新型インフラストラクチャ整備」発展のチャンスを迎え	3
AI の助力で疫病と戦い、科学技術は「中国経験」を成し遂げ	4
国家知識産権局が「特許審査指南」の改正を発行	5
「特許ナビ指南」シリーズ国家標準 (GB/T39551-2020) 解説 (抜き出し)	5

### 商標

国家知識産権局が 2020 年 1 ～ 11 月商標の統計データを公表	6
-------------------------------------	---

### 知的財産権

国家知識産権局が 2020 年 1 ～ 11 月他の知的財産権の統計データを公表	6
WIPO が「2020 年世界革新指数 (GII)」中国語版を発行	7



公式サイト：[www.watsonband.com](http://www.watsonband.com)

Eメール：[mailip@watsonband.com](mailto:mailip@watsonband.com) | [mail@watsonband.com](mailto:mail@watsonband.com)

## 華誠の動向

### 華誠が「2020 年度優秀商標代理機関」の称号を獲得

12月4日夜、第12回中国国際商標ブランドフェスティバル歓迎会と授賞式が江西省南昌市緑地国際博覧センターで盛大に開催された。大会において第12回中国国際商標ブランドフェスティバルの一連の賞を授与された。中華商標協会が選定した「2020 年度優秀商標代理機関」のリストが正式に発表され、受賞機関に荣誉证书が授与された。

今回の選考は7月初旬に開始され、推薦申告、一次審査、審査委員会による審査基準に基づいて厳格に評価され、11月末に最終選考が発表された。最終的に、上海華誠知識財産権代理有限公司は正式なリストに選ばれ、「2020 年度優秀商標代理機関」の荣誉称号を獲得した。

### 錢伯斯アジア太平洋地区 2021 ランキングが発表され 華誠知的財産権訴訟の分野で再び優秀な成績を収めた

2020年12月15日、国際的に権威ある法律格付け機関の錢伯斯（Chambers and Partners）は「2021 アジア太平洋地区法律ガイド」（2021 Asia-Pacific Guide）の一部ランキング（会社 / 商事分野を除く）を正式に発表した。長年にわたり、知的財産権訴訟分野の優れた業績と評判により、華誠は知的財産権訴訟ランキングに再びランクインした。

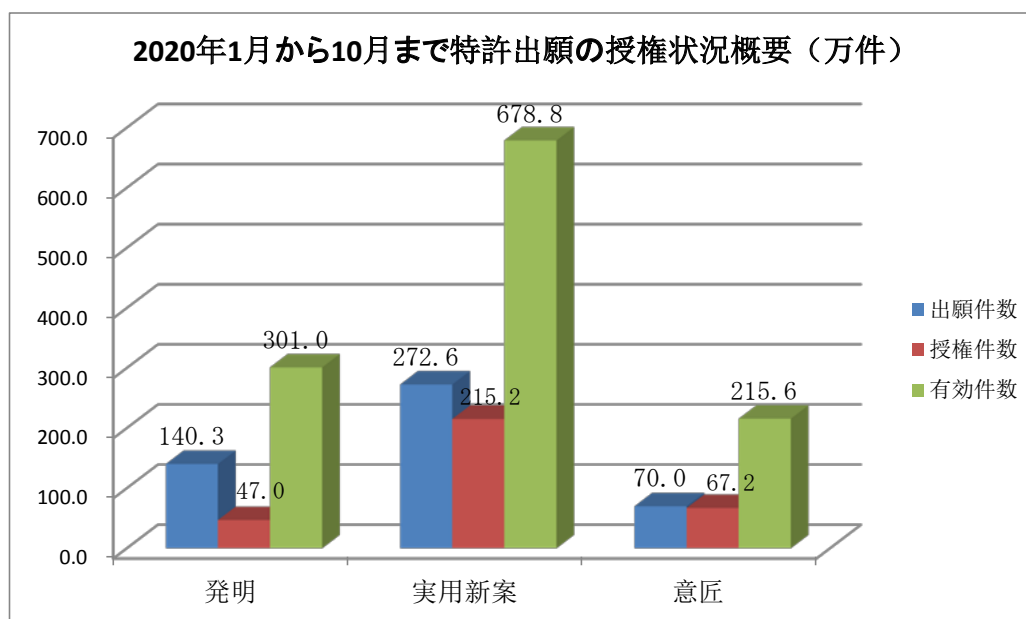


華誠は知的財産権訴訟の分野で長年にわたり、錢伯斯「アジア太平洋地区法律ガイド」の推奨ランキングを獲得している。近年、華誠の知的財産権訴訟チームは、優れた業績を収めて、対処した事件は各級の人民法院、知識産権法院、元特許再審委員会、国家知識産権局、中華商標協会などが発表した年度の典型的な判例に入選した。他の国内外の権威ある格付け機関のランキングでも優れた業績を挙げている。

錢伯斯傘下の「アジア太平洋地区法律ガイド」は、世界で最も権威ある法律格付け基準の一つであり、当該地域における主要国・地域で優れた国際及び国内の法律事務所を表彰することを目的としている。この賞は、優れた業績、優れた開発戦略、質の高い顧客サービスなど、過去1年間にこれらの法律事務所が達成した顕著な成果を反映している。

## 特 許

### 国家知識産権局が 2020 年 1 ～ 11 月特許の統計データを公表



1月から11月まで、国家知識産権局はPCT国際特許出願を6.2万件を受理した。そのうち、国内は5.7万件であった。再審請求は4.96万件を受理し、4.49万件の審査が終了した。無効審判請求は0.55万件を受理し、0.68万件の審判が終結した。

国家知識産権局 より

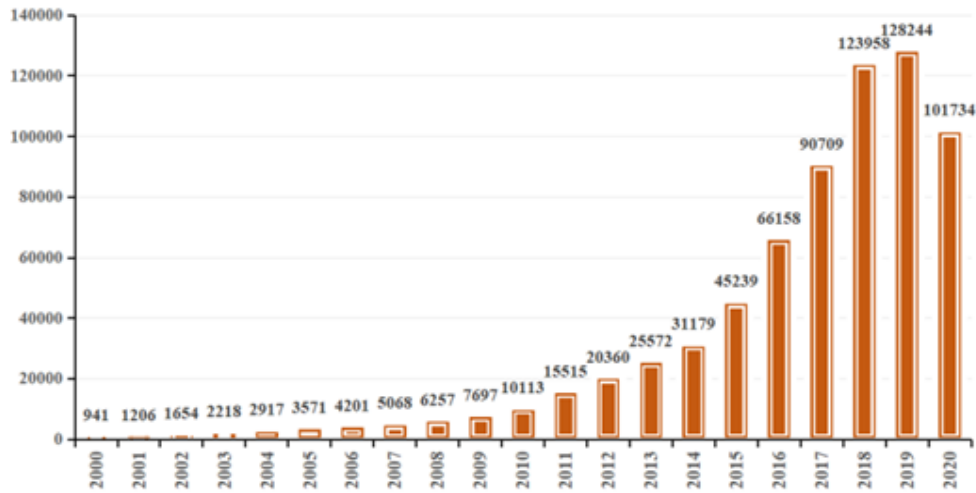
### 中国のAI産業は「新型インフラストラクチャ整備」発展のチャンスを迎え

最近、国家工業情報安全発展研究センター知識財産権所（工業・情報化部電子知的財産権センター）は「2020AI中国特許技術分析報告」（以下、「報告」という）を発表した。「報告」によると、AIは新たな国際科学技術競争の最高点として、中国のデジタル経済産業の転換と向上を強力に推進する。AI技術-経済特徴が十分に発揮され、インフラストラクチャの「新型インフラストラクチャ整備」概念の提案によって、元々注目されていたAIが新たな発展のチャンスを迎えました。

中国の新型インフラストラクチャ整備政策の激励の下で、中国のAI技術特許出願件数は絶え間なく更新されている。2019年末までに、中国のAI技術特許出願総件数は初めて米国を上回り、世界で出願件数が最も多い国となった。2020年10月まで、出願総件数は69.4万件余りに達し、2019年同期比56.3%上昇した。

# 特許

図1 中国のAI 特許出願件数の年度変化傾向



(公開の遅れの影響で、2020年の特許データが不完全で、統計データは2020年10月末までである)

知産力 より

## AIの助力で疫病と戦い、科学技術は「中国経験」を成し遂げ

最近、国家工業情報安全発展研究センター知識財産権所（工業・情報化部電子知的財産権センター）は「2020AI中国特許技術分析報告」（以下、「報告」という）を発表した。「報告」によると、中国が自主的に研究開発したAI技術は疫病抑制に重要な役割を果たした。中国の良好なAI特許技術の転化効果を示している2020年10月までに中国の百度、Tencent、浙江大華、平安科学技術、清華大学、国家电网などの革新主体は疫病抑制に関するAI技術に特許出願件数を3,036件に達し、疫病状況監視、抑制・治療、資源配分などの分野に分布している。

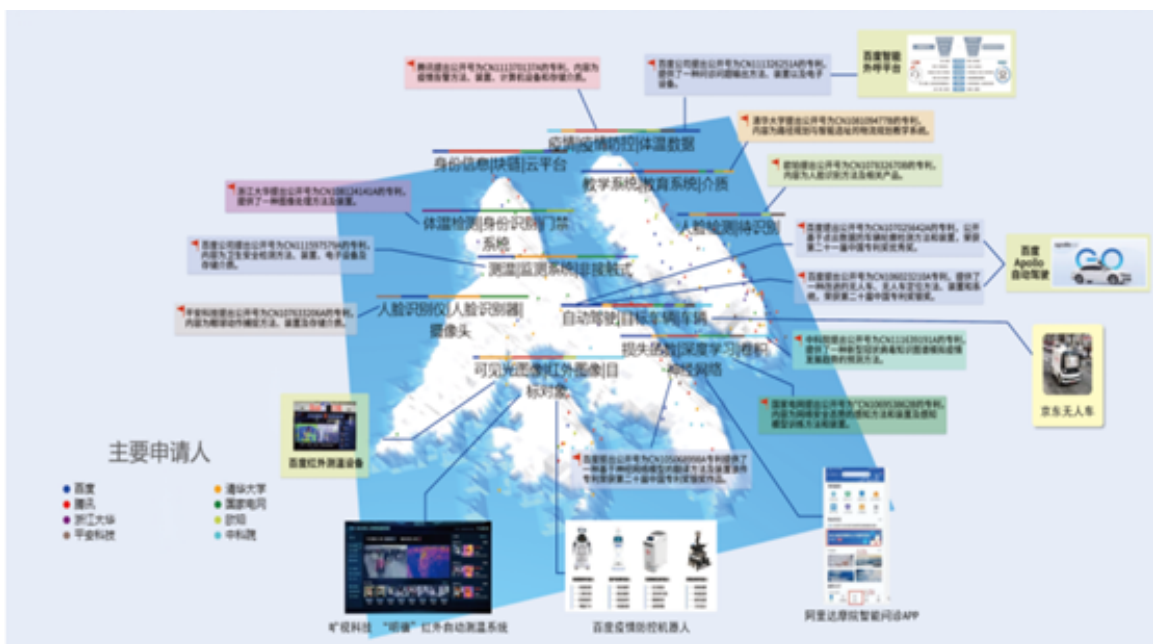


図1 疫病状況防止特許応用地図

# 特許

## 国家知識産権局が「特許審査指南」の改正を発行

国家知識産権局はこのほど、「国家知識産権局が『特許審査指南』の改正についての公告」（以下、「公告」という）を発行し、2021年1月15日から施行する。

「公告」によると、この改正は経済・技術の急速的な発展に伴う審査規則の要求に積極的に対応し、特許審査の質と審査効率を向上させる目的にすること。『公告』は「第二部第十章第3.5節」や「第二部第十章第4.2.3節」等の7か所について従来の『特許審査指南』を改正した。その中、「公告」は従来の「特許審査指南」の第二部分第十章第4.2.3節の最後の段落、「～の場合には性能限定型または用途限定型として記述されるべきである」を「通常に性能限定型或いは用途限定型として記述されるべきである」と改正して、「ある領域に、例えば合金の場合に、通常に本発明の合金の固有性質または用途を明示すべきである。」を「ある領域に、例えば合金の場合に、通常に本発明の合金の固有特性または用途を明示すべきである。」と改正した。

国家知識産権局 より

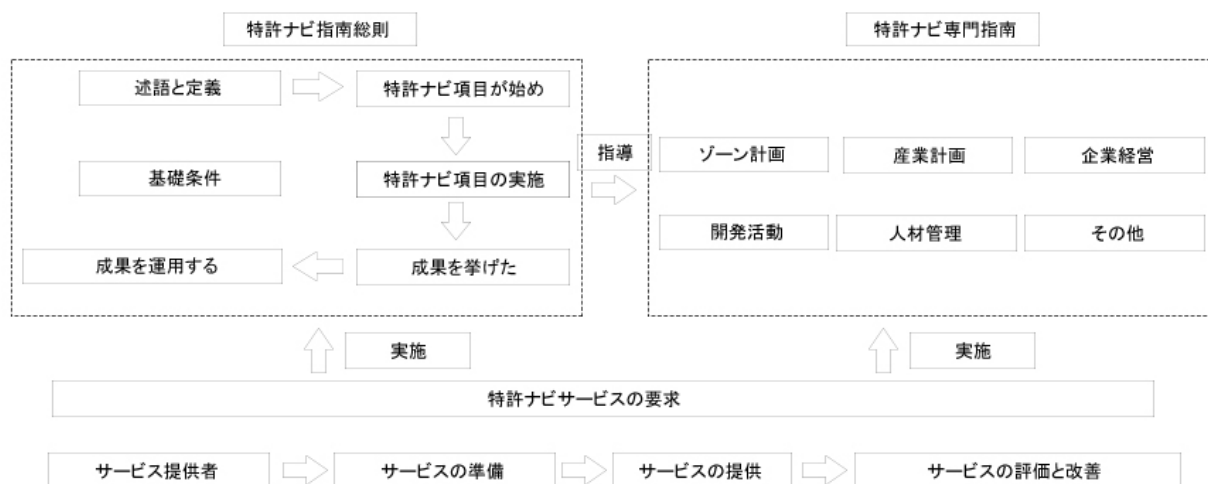
## 「特許ナビ指南」シリーズ国家標準（GB/T39551-2020）解説（抜き出し）

近日、国家知識産権局より作成した「特許ナビ指南」（GB/T39551-2020）シリーズの推薦的な国家標準は2020年11月9日から発行され、2021年6月1日から正式に実行することになること。要点解説の抜き出しにつきましては下記の通り：

(……)

### 三、シリーズ標準の構造及びその論理関係

「特許ナビ指南」シリーズ国家標準は現在、「1つの総則+5つの専門指南（ゾーン計画、産業計画、企業経営、開発活動及び人材管理）+1つのサービス要求」すべて7つの標準から構造されている。

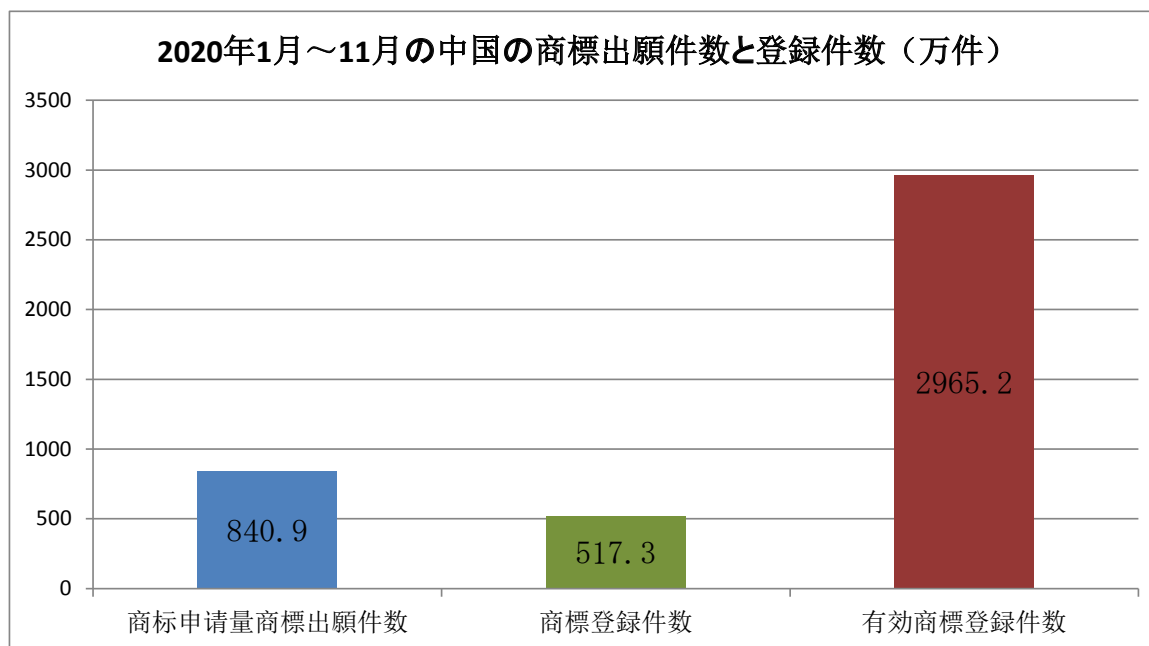


「特許ナビ指南」シリーズ国家標準の内容枠組み及び論理関係

国家知識産権局 より

## 商 標

### 国家知識産権局が 2020 年 1 ～ 11 月商標の統計データを公表



1 月から 11 月までの中国における商標の異議申立は 12.0 万件で、審査が完了した異議申立事件は 13.2 万件であった。国家知識産権局は中国の出願者からのマドリード商標国際登録出願を 6,933 件受理し、各種の商標審査案件の請求を 32.7 万件受理し、32.5 万件が終結した。

国家知識産権局 より

## 知的財産権

### 国家知識産権局が 2020 年 1 ～ 11 月他の知的財産権の統計データを公表

#### 地理的表示、集積回路の図面設計データ

2020 年 1 月から 11 月までに、国家知識産権局は地理的表示製品保護申請を 4 つ受理し、保護地理的表示製品を 2 つ許可し、地理的表示製品での専用標識の使用を企業 836 社に許可し、地理的表示の商標登録を 697 件許可した。2020 年 11 月末の時点で地理的表示を許可された製品は累計 2,387 個、専用標識の使用を企業 9,999 社に許可し、登録された地理的表示商標は累計 6,015 件であった。

2020 年 1 月から 11 月までの中国における集積回路の図面設計の登録出願は 12,199 件で、9,798 件に証明書を発行した。

国家知識産権局 より

## 知的財産権

### WIPO が「2020 年世界革新指数 (GII)」中国語版を発行

2020 年 9 月 2 日に世界知識財産権組織 (WIPO) がジェネーバで「誰がイノベーションに出資するのか」をテーマにした「2020 年世界革新指数 (GII)」を発行した。ランキングに中国は今年の 14 位を維持している。相変わらず、GII の前 30 位の中に唯一の中層収入経済体としている。

中国各界が注目されている GII 2020 中国語版をついに発行したばかりである。過去通りに、GII 中国語版はダイジェストとして、原版の報告書及び中国につきの前言、序言、主な研究結論とランキング、科学技術クラスターのランキング、そして中国国家メッシュ等の内容を選考してから、読者に鑑賞された。

報告書の詳細情報につき、「華誠知識財産権ニュース」2020 年 9 月号をレビューしてください。

WIPO 中国より

